

Visit www.clickacademy.co for important video education on Click Reels and RevoLock operation



勧告

取り付けは免許を持った専門家が行ってください。

レースは摩耗します：

- ・摩耗や損傷がないか定期的にチェックする。
- ・磨耗が激しい部分の周囲で繊維が切れていないか確認する。
- ・繊維がかなり切れている場合はレースを交換する。
- ・レースは6ヶ月ごとに積極的に交換する。
- ・レースに損傷があった場合、懸垂力が減少します。
- ・レースは直火や鋭利なものに近づけない。

ピン式ライナーのネジ部分にレースを固定する。

テンションをかける前に、コネクトインサートとスナップを固定する。

体重制限：136kgまで

保証

クリックリールは最初に取り付けた機器の寿命まで保証されます。クリックリールの登録は納入時に必要です。

登録先 clickmedical.co/contact-us/cr-registration/

品質保証

Click Medicalの全製品に関する保証情報：

clickmedical.co/terms/#warranty

アメリカのお客様：

連絡先 Help@ClickMedical.co

海外のお客様：

お近くの代理店にお問い合わせください。

Click Medical製品は特許で保護されています

全リストは www.clickmedical.co/patents をご覧ください。

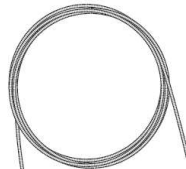
RevoLock Align Kit Contents: 同梱内容



クリックリール



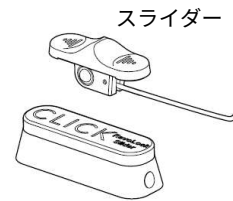
リールカラー&ダミー



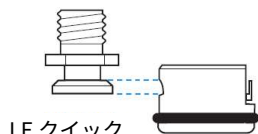
0.5mラミネーション
チューブ



HCレース
2.0m



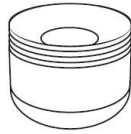
スライダーカラー



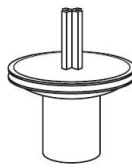
LE クイック
コネク
ト
インサート



LE クイック
コネク
トス
ナッ
プ



左)アラインハウジング



右)ラミネーションポスト



メタルレース
フィーダー



リール
ツール



プラスチックレース
フィーダーx3

製作手順概要：

1. ラミネーションポストを陽性モデルに固定する
2. チューブをアラインハウジングに通し、ラミネーションポストまで通す
3. ハウジングを滑らせ、ラミネーションホストに固定する
4. PVAバッグを被せる
5. 積層材を被せる
6. リールカラーをデザインした位置に配置する
7. 積層材を重ねる

8. 1回目のラミネーションを行う
9. アライメントを転写する
10. 2回目のラミネーションを行う
11. モデルから取り外す
12. レースを通す
13. スナップとクリックリールをレースに取付ける
14. コネクトスナップをライナーに取付ける
15. クリックリールをカラーに取付ける
16. コネクトインサートを取付け、機能の確認を行う

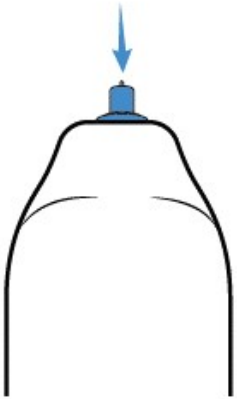
製作手順：

❗ ラミネーション中、15 inHgを超える値で吸引しないでください

注：15inHg = 381mmHg

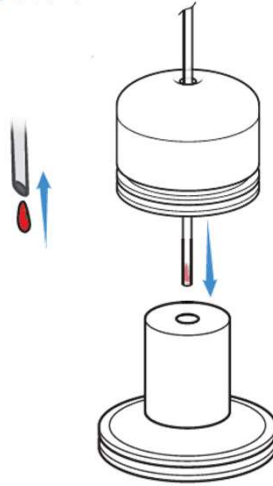
① ラミネーションポストを陽性モデルに固定

- ・遠位部に9mmの穴をあける
- ・遠位部を平らにする
- ・石膏または接着剤で穴を埋め戻し、ラミネーションポストを固定する



② チューブを8-10cm露出させ、アラインハウジングに通し、ラミネーションポストに乗せる

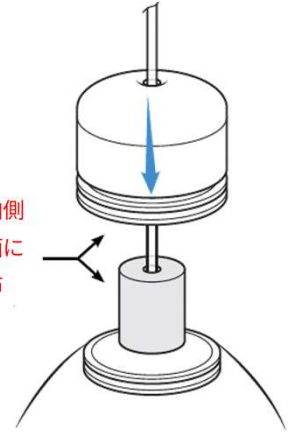
チューブの先端に粘土を詰め、ラミネーションポストの突起に固定する



③ ハウジングをチューブに滑らせ、ラミネーションポストに固定する

注：ハウジングとポストを固定し、気密性を高める

ハウジング内側とポスト表面に離型剤を塗布



④ PVAバッグを被せる

PVAバッグをポストの溝で結び、余分なPVAはカットする



⑤ 積層材を被せる

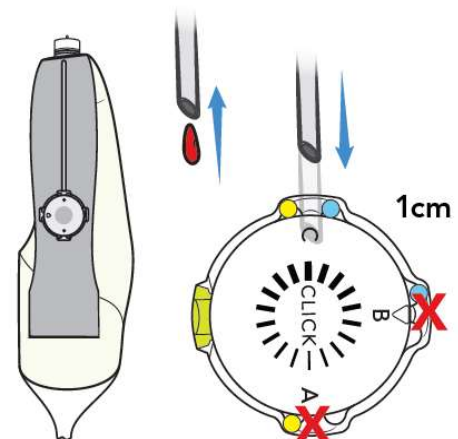
積層材はチューブの位置に結び折返し、陽性モデルに被せる
チューブはラミネーションポストより抜かないこと

⑥ リールカラーをデザインした位置に取付ける

レースポートCを遠位側に向け、カラーを積層材の上に取り付ける

⑦ チューブを取付ける

- チューブをカラーに向けて折り曲げる
＊ねじらないように注意
- カラーまでの距離を計測し、2cmプラスする
- チューブを長さにカットし、粘土を詰めてカラー（レースポートC）に挿入する
ステップ⑧でRevo Rockスライダーを取付けるため、リールカラー近位側からトリムラインまで20-30mmのスペースをあけておく



製作手順：

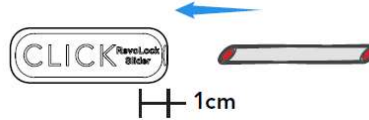
⑧ スライダーカラーを取付ける

目的：Revo Rockスライダーは、クリックリールを"パワーモード"にロックし、レースが不用意にリリースされることを防ぐ

- a. スライダー用の短いチューブの両端に粘土を詰める

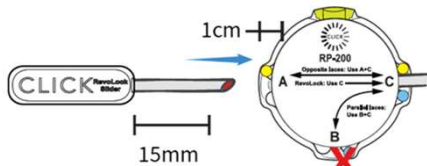


- b. チューブをスライダーカラーに挿入する
完全に挿入する - 少なくとも1cm



- c. スライダーカラーに取付けたチューブの反対側を、リールカラーのレースポートAに挿入する

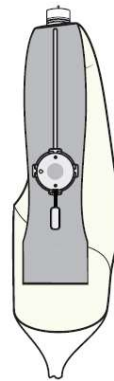
完全に挿入する - 少なくとも1cm



露出する最大の
チューブ長さ

- d. リールカラーとスライダーカラーをデザインした位置に取付ける

ヒント：
必要に応じてスプレー
のりを使用する

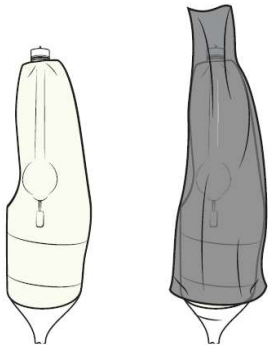


- e. チューブの下に材料を詰めて補助する



⑨ 上から積層材を被せる

1回のラミネーションで製作する場合、このタイミングでラミネーションアンカーを取付ける



⑩ 1回目のラミネーションを実施



- ⑪ 2回ラミネーションを行う場合、アライメント線を転写する

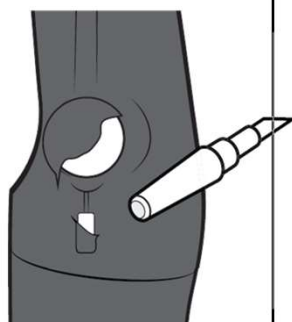
オプション：

RevoFitアジャスタビリティをあわせて使用する場合は、このタイミングで取付ける

- ⑫ 2回目のラミネーションを実施

⑬ カラーの準備

- a. リールカラーとスライダーカラーを、シリコンダミーが露出するまで削る
- b. エッジを滑らかにする
- c. リールカラーとスライダーカラーに取付けたチューブをトリミングする

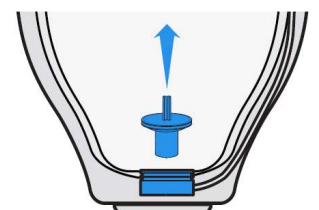


⑭ モデルを外す

ラミネーションポストを、ハウジングより取外す

注意：

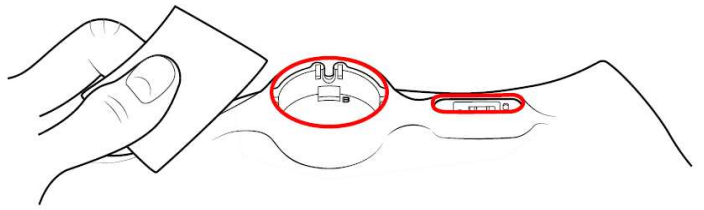
本作業前に、必ずリールカラーよりシリコンダミーが取除かれていること



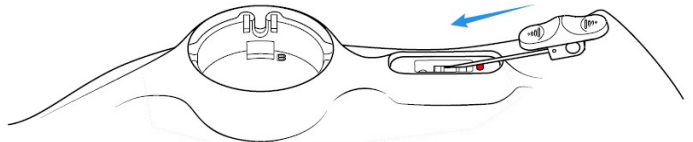
製作手順：

⑮ Revo Rockスライダ－の取付け

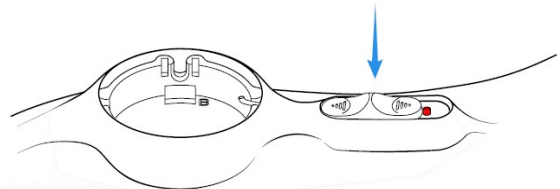
- a. リールカラーとスライダ－カラーの縁が滑らかであることを確認する
紙やすりで処理をする



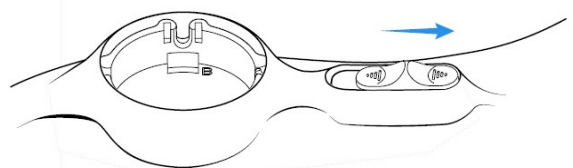
- b. スライダ－のワイヤ－をカラーのチューブに挿入する
リールカラーから出てくるまでワイヤ－を押し込む



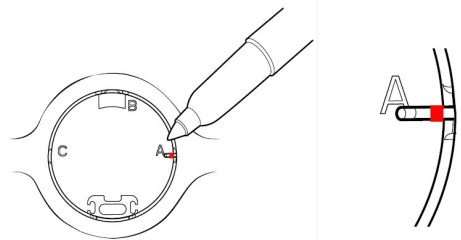
- c. スライダ－をカラーに嵌める
クリック音がするまでしっかり嵌める



- d. **非常に重要な手順：**
スライダ－がロック解除/開くの位置にあり、赤い印が見えないことを確認する



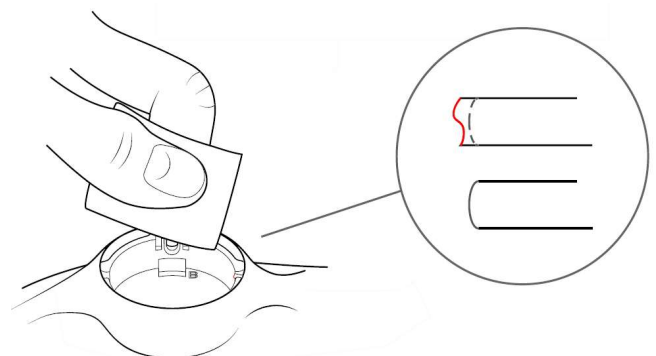
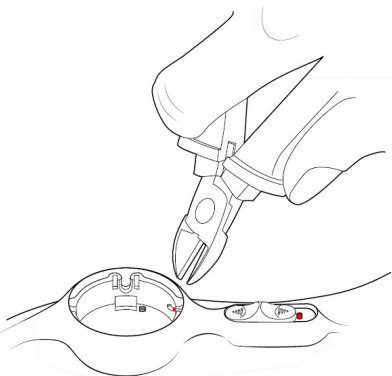
- e. **非常に重要な手順：**
油性ペンで、リールカラーに飛び出ているワイヤ－の根元に印を付ける



- f. スライダ－をロック/閉じる位置にし、赤い印が見えるようにする

STEP1 油性ペンで印を付けた位置でワイヤ－を切る

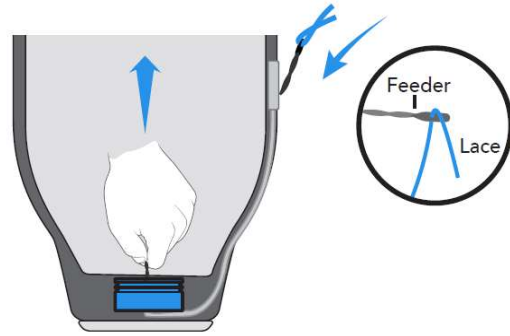
STEP2 紙やすりでバリを綺麗にする



製作手順：

⑯ パーツを結んで接続する

メタルレースフィーダーで、HCレースをリールカラーからチューブ内に通す



⑰ レースをクリックリールに取付ける

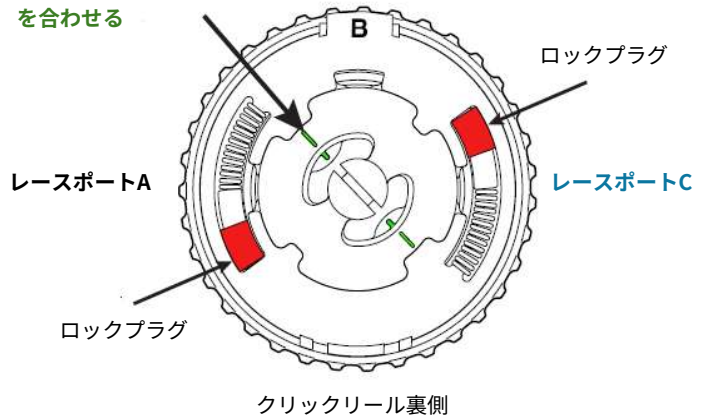
STEP1

クリックリールが繋ぐ準備ができていることを確認
両方のロックプラグが正しい位置にあるか
スプール上の**緑色**の線とワッシャーの緑色の線が一直線になるように合わせる

必要に応じてダイヤルを回す(複数回)

レースポートCを使用する

ネジを回してアライメント
を合わせる

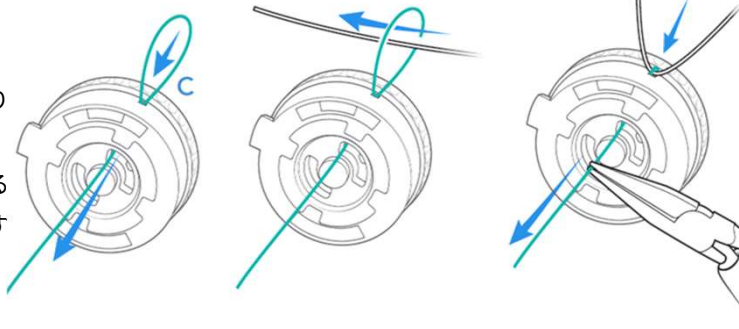


STEP2

プラスチックレースフィーダーを使い、レースを**レースポートC**に通す

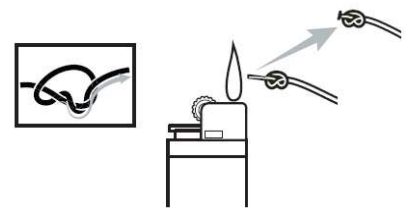
ヒント：

1. プラスチックレースフィーダーを軽く折り曲げる
2. 穴に通した後、ねじるとリール内に通しやすくなる



STEP3

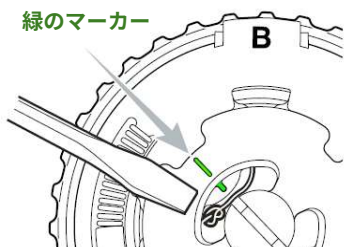
HCレースを**固め止め結び**する
端は5mm以下に切り焼き固める



STEP4

対側のレースポケット (**緑のマーカ**の反対側) に結び目がくるまでレースを引っ張る

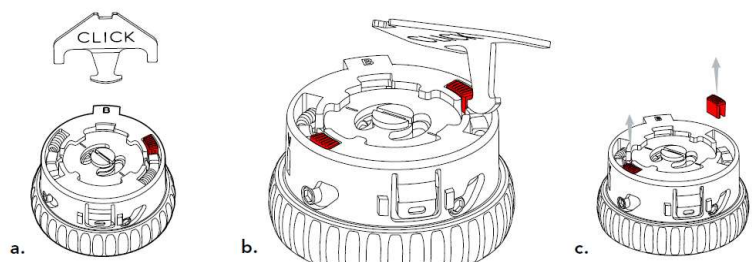
マイナスドライバー1番で、結び目を空洞に完全に押し込む



STEP5 シフトモードに切替える

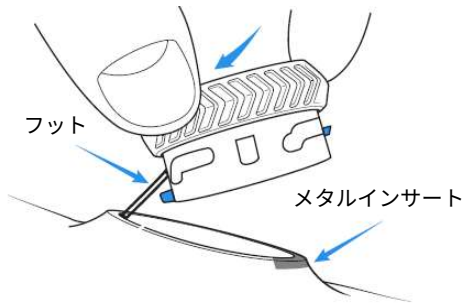
クリックリールをシフトモードに切替えるため、赤いロックプラグを外す

ヒント：赤いロックプラグは保管しておく



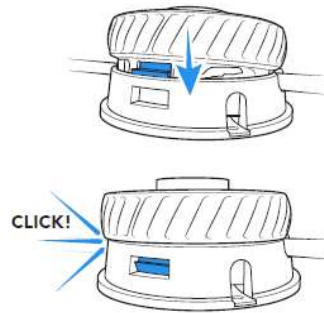
⑱ クリックリールを取付ける

a. クリックリールのフットをカラーに取付ける



b. リールをしっかり押し込む

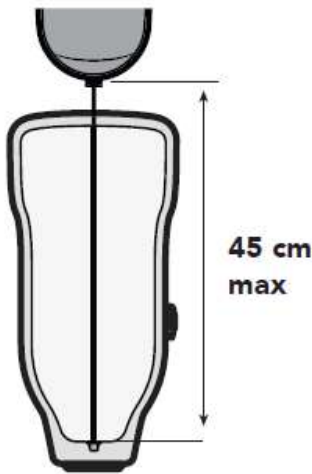
固定されたらクリック音が出る



⑲ レースをコネクタスナップに接続する

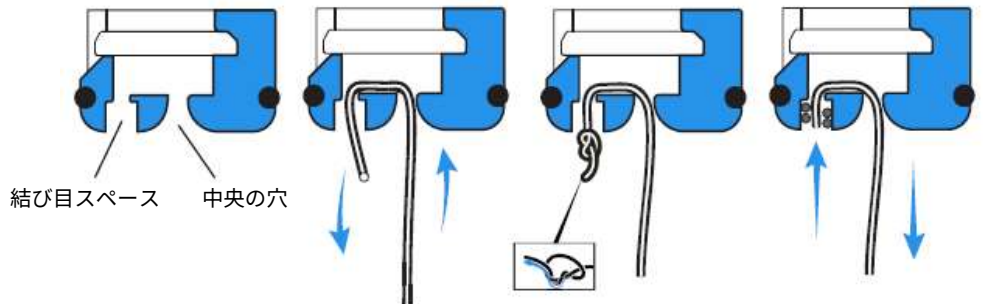
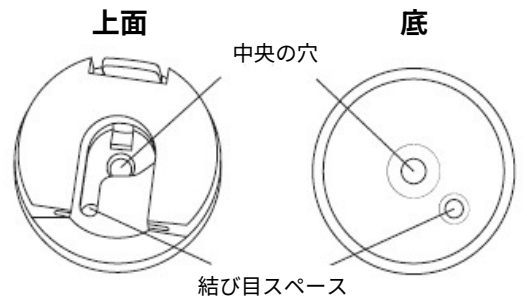
a. 装着者がコネクタスナップを取付けやすいよう長さを計測し、印をつける

注: 端末のハウジング~レース最長 = 45cm

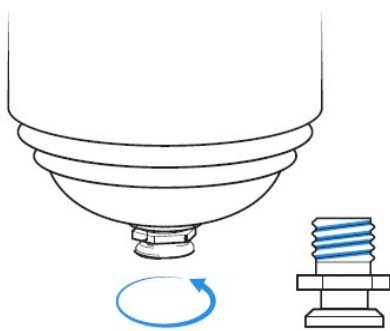


b. スナップにレースを取付ける

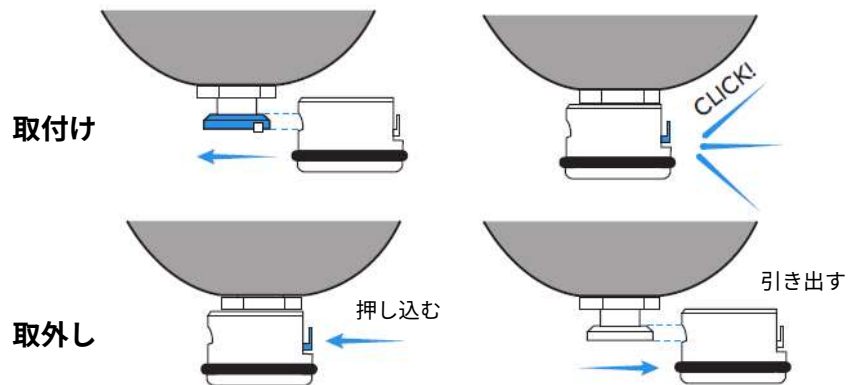
1. スナップ底の中央の穴からレースを通す
2. 結び目スペースに折返す
3. 固め止め結びをする
4. 結び目をスペースに格納するようレースを引く
5. 接着剤を1滴垂らし、結び目スペースをふさぐ



⑳ コネクタインサートをライナーに取付ける



㉑ コネクタスナップの取付け、取外しを複数回繰り返し確認する



㉒ システムが正しく機能するか確認する

リールが正しく機能することを納品前に3回稼働させて確認する

㉓ 重要

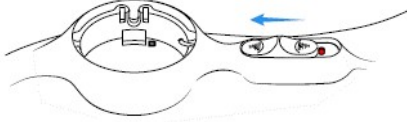
製作の最終段階として、ダイヤルに"ユーザーガイド"QRコードが記されたタグを取付ける

スライダーのワイヤー取替え方法：

この作業は、スライダーのワイヤーが短く切取られ、シフトリングが機能しない場合のみに実施する
キットに同梱されている予備のワイヤーと交換する

STEP1

スライダーを赤い印が完全に見えるようロック位置にする



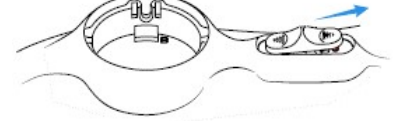
STEP2

マイナスドライバー1番を、スライダーの下、赤い印の上に位置させる



STEP3

マイナスドライバーの面に沿ってスライダーをロック解除方向に押し、スライダーを取外す



STEP4

一方からピンを押し出す



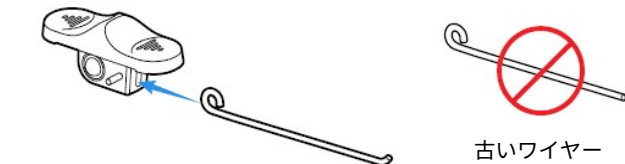
STEP5

ピンがプライヤーで挟めるほど露出したら、完全には取外さないギリギリまで引っ張る



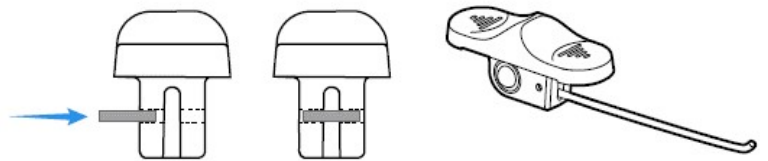
STEP6

古いワイヤーを取外し、予備のワイヤーを取付ける



STEP7

ドライバーの平らな面でピンを押し戻し、ワイヤーを固定する
取付けたワイヤーは回転するが抜けることはない
ピンが飛び出していた場合、スライダーカー内内で引っ掛かり故障の原因となるため、ピンが飛び出していないことを確認する



STEP8

ワイヤーをスライダーカー内のチューブに挿入し、スライダーを取付ける

固定用のピンを紛失した場合、廃棄する古いワイヤーを利用する

古いワイヤーの端を綺麗に切取り、ピンを挿入する

ワイヤーの通り道を抜け反対側のピン穴に到達したら、挿入側の余分なピンを切取り綺麗にする

挿入側から残りのピンを押し込む

クリックリールの使い方

リールはパワーモード、シフトモードのいずれかでも作動する
モードを切替えたい場合は動画を参照：<https://vimeo.com/786989811>

① 時計回りに回すとレースが巻き取られる



レース巻き取り時は静か

② 巻き取りを続けると、クリック音がするようになる

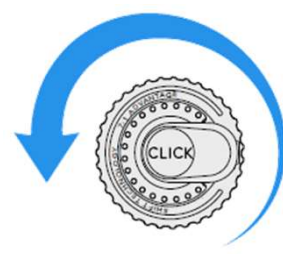


一度クリック音がした後、レースのテンションを維持し、より高いパワーで巻き上げる

③ 反時計回りに回し、テンションの微調整をする



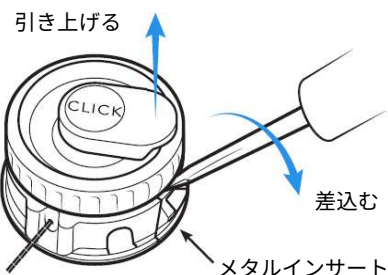
④ レースを緩める
クリック音がなくなるまで反時計回りに回すとレースはフリーで外れる



クリックリールの取外し方

- メタルインサートの位置を確認する
- メタルインサートと本体の間に、細いマイナスドライバーを差込む
- リールをゆっくり上に押し上げる

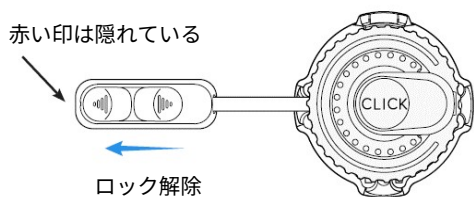
リールの再取付け、レースの再取付けの詳細動画：
clickmedical.co/instructions



スライダーの使い方

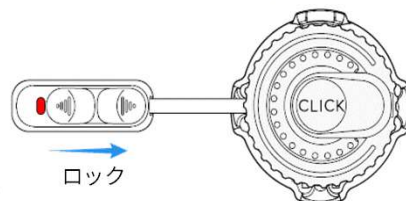
① スライダーを押し出し、ロック解除する

- レースを完全にリリースした状態で、リールの標準的な機能を可能とする



ヒント：一度パワーモードに切替わったら、スライダーを操作し、確実にロックする。
ロックするとパワーモードで維持され、シフトモードには切替わらない。

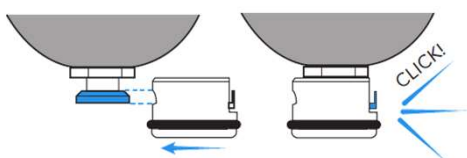
 - 断端が固定されパワーモードに切替わるまでリールを時計回りに回す
 - リールが完全に切替わったら、赤い印が現れるまでスライダーをリール側に押し
 - 一度ロックすると、両方向に微調整は可能だが、レースを完全にリリースすることはできない



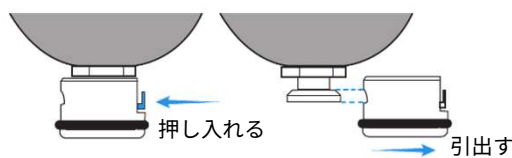
ヒント：レースにテンションがかかるとリールがパワーモードに切替わる。例えば装着する際に断端を引くことでパワーモードに切替わる。

コネクタスナップとライナーの接続方法

取付け



取外し



At delivery of device with patient present, scan *Instructions For Use* Hangtag. Please review with your patient how to use the Click Reel and to care for and maintain their RevoLock system.

Regularly inspect your RevoLock system.



Inspect lace:

- ✓ Check for wear or damage routinely
- ✓ Replace at any sign of wear
- ✓ Replace lace every 6 months



This product is waterproof and submersible. Rinse with fresh water after use in saltwater, sand, or mud.

UK REP

MDSS-UK RP LIMITED, 6 Wilmslow Road
Rusholme, M14 5TP Manchester
United Kingdom

CH REP

MDSS CH GmbH, Laurenzenvorstadt 61
5000 Aarau, Switzerland

MD

MDSS GmbH, Schiffgraben 41
30175 Hannover, Germany

EC REP



Click Medical, LLC, 1205 Hilltop Parkway, W101
Steamboat Springs, CO 80487, USA +1-970-670-7012